

2016年 3月号  
通巻 167号

発行所  
岩手県盛岡市中央通3丁目8-16  
電話019-651-0810  
FAX019-653-1057  
岩手県同胞生活相談総合センター



空港で歓迎に応える朝鮮女子サッカー代表(2/25)

毎月25日発行 0円 同胞生活情報誌 ハナ korea-iwate@ictnet.ne.jp

## 2016年「朝・日友好新春交流会」開催

2月17日、「朝・日友好新春交流会」がエスポワール盛岡市で開催された。

第1部の講演会は講師で崔成守本部委員長が出演し「2016年朝鮮半島情勢の展望」という題で講演が行われた。講師は昨年9月の祖国訪問で見聞した朝鮮の実情と年明けから緊迫の度を高めている朝鮮半島情勢について語った。

昨年10月の党創建70周年に向けて経済分野で成長が顕著で誰の目にも発展が実感される2015年9月の平壤の風景をスライドを交えて紹介した。日用品の質の向上と生産量の増加、農業・畜産・水産を<3大軸>として食生活改善の展望が見て取れた。なにより社会全般に満ちている明日への希望と確信からくる活気があふれていた。

科学技術発展を重視し人材と投資を集中する政策が確立されている。

2月7日の人工衛星打ち上げ成功に見られるように科学技術レベルは侮れない水準に達している。講演では人工衛星を「弾道ミサイル」と言い張り日本が不当な「独自制裁」を課し、「ストックホルム合意」を破綻させ、「制裁」の中身も在日同胞の人権を蹂躪する許しがたい内容になっていることについて語られ、安倍政権に制裁反対の声を上げるよう訴えた。

第2部の新春交流会では「日朝友好岩手県民会議」小原会長の挨拶につづき矢吹副会長の音頭で乾杯し、講演の感想などを語りなが連帯のスピーチが朝・日、双方の参加者から続いた。



## コラム - 人権侵害大国

東京オリンピックを控えて法務省は「人権大国・日本の構築」をめざすとしている。厚顔無恥とはこのことだ。国連の場で政府代表が「日本には深刻な人権侵害はない」とうそぶく裏で、「ゴキブリ朝鮮人」「朝鮮人を殺せ」が今日も路上で叫ばれる。朝鮮人は「下等民族」だから人権侵害ではないということか。そんな論理は国際社会では通用しない▼人種差別撤廃条約の批准国は、国連加盟国193カ国のうち177カ国。日本は同条約を含む自由権規約、女性差別撤廃条約などの主要国際人権条約の批准国だ。これら条約には個人に対する人権侵害救済のための個人通報制度がある。いずれの条約においても採用していない国はたったの9カ国。日本もその中に含まれている▼このことは日本国内の法整備状況と相通じる。人種差別を禁止する基本法がない現状下、不特定の集団に対するヘイトスピーチは違法でなく、人権侵害となりえないというのが現行法の最大の欠陥だ。これがヘイトスピーチの野放し状況を容認・助長する温床になっている。国際条約ならびに国内法における差別を正当化するためのトリックに、日本政府の狡猾さがありありと見える▼ヘイトスピーチが在日朝鮮人の尊厳を否定し、「制裁」が祖国との往来を阻み、「高校無償化」からの排除が学ぶ権利を奪う。あらゆる抑圧に抗い続ける在日朝鮮人の存在が、言行不一致な日本政府の暴戾を白日のもとに暴露している。

## リオ五輪最終予選開幕

リオ五輪アジア最終予選に参加する朝鮮女子サッカー代表が2月25日、来日、関空には総聯中央議長をはじめ多くの同胞が出迎えた。3月2日時点で2試合を消化し、対南朝鮮(1:1)、対中国(1:1)と2分けで勝ち点2で6チーム中3位につけている。残る試合は3試合、3/4ベトナム戦、3/7オーストラリア戦、3/9日本戦と厳しい試合が続くが、必ず出場権を勝ち取ると信じる。同胞のみなさん！熱い声援を送りましょう！  
がんばれ！조선

## いもじょも掲示板

### ■東日本大震災 5周年 同胞の集い

日時:3月12日(土) 12:00～

会場:東北学校 講堂

### ■東日本大震災 5周年

被災地同胞を励ます集い

日時:3月17日(木) 午後 2:00～

会場:釜石 「牛牛」

### ■ウリウネンの日

日時:3月23日(水) 午前 11:30～

場所:ホテルパールシティ盛岡 2階

講演:「アベノミクスの現状と

中小企業の生き残り戦略」

講師:趙栄来(朝鮮大学 経営学部准教授)

### ■東京第3初級学校卒業式

日時:3月20日(日)10:00～

場所:東京第3初級

※崔順慧さんの卒業式

### ■盛岡支部「太陽節」記念講演会

日時:4月13日(水) 午後 2:00～

会場:本部会館

### ■県南支部「太陽節」記念講演会

日時:4月20日(水) 午後 1:30～

場所:北上ホルモン店

## ドクターカンの 健康講座



### 第156回 『便秘』

便秘は病気や薬の副作用で起きる場合もあります。ではどういう病気を考えますか。すぐ思いつくのは腸が狭くなり排便障害を起こす大腸がんですね。そのほか、甲状腺機能低下症や糖尿病、パーキンソン病などでも起きます。薬はどうでしょうか。特に咳を止める成分が入ったかぜ薬や抗うつ薬、一部の降圧剤でも起きます。女性に便秘は多いですね。がんのなかで大腸がんは女性の第1位です。便秘とも少し関係があります。しかし便秘のほとんどは腸の働きが悪くなった病気ではない便秘です。しかしやはり薬が必要な場合があります。大きく分けると腸の働きを促す薬と便を軟らかくする薬があります。便を軟らかくする薬で最近問題になっている薬があります。昔から普通に使われているマグネシウム剤です。高齢者や腎機能が悪い人では長期の服用で高マグネシウム血症が起きる可能性があります。血中のマグネシウムが高くなり、吐き気、嘔吐、脈が遅くなる、体がだるいなどは要注意の症状です。最悪の場合は心停止となります。便秘の薬といっても馬鹿にできません。必ず朝食を食べてその後トイレに行く習慣は非常に大事です。

少し春めいてきました。外に出て少し歩きましょう。

(協力:幸クリニック院長 姜幸一先生)

## 東日本大震災から5年

3月11日は東日本大震災から5年となる。

仮設住宅で5回目の冬を過ぎしている同胞をはじめ、被災された方々にお見舞い申し上げます。

5年という月日がながれたが復興はまだまだ遠い道程というのが沿岸地域の実情だ。

同胞生活相談総合センターでは本部や支部、各団体の協力を得ながらこの5年間、微力ながら被災同胞支援の活動を持続的に行ってきた。これからも被災地を忘れることなくいまだに5戸の同胞を含め、岩手だけでも数万人が仮設暮らしを強いられている現状を常に思いながら支援の輪をつないでいこうと思う。

3月12日には仙台の東北ハッキョで「同胞の集い」を、17日には釜石で「大震災5周年岩手被災同胞激励会」を行います。参加希望の方は同胞センターに連絡ください。(詳しくは裏面参照)

## ～ 訃報 ～

盛岡市在住の卞長吉さんが長い闘病生活の末、2月27日に亡くなられました。享年77歳。

葬儀は3月2日、自宅にて家族葬として執り行われました。(喪主は長女の陽子さん)

故人のご冥福を祈り、ご遺族に心から哀悼の意を送ります。